

静岡県高等学校体育連盟主催大会の実施のためのガイドライン

(令和5年度版)

令和5年4月 1日適用

1 基本方針

各専門部は本ガイドライン及び、別途定める「静岡県高等学校体育連盟主催大会の実施について感染者及び濃厚接触者の対応マニュアル」に沿った大会運営を実施するとともに、各競技特性に応じた、専門部の追加対策を別途定め、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で大会を実施する。

なお、実施に際し以下の点について特に留意する。

- 事前健康観察の徹底（感染の疑いのある者は参加させない）
- 大会会場での感染防止対策の徹底
- 大会等での感染者の确实且つ迅速な対応及び報告

2 大会関係者の参加及び、感染者の報告について

- (1) 発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合は、参加することができない。
- (2) 新型コロナウイルス陽性と判定された者は療養期間中、濃厚接触者と指定された者は待機期間中、それぞれ参加することができない。
- (3) 大会後5日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

3 大会会場の感染対策について

- (1) 入口等に検温器、手指消毒剤等を設置するとともに、会場内の設備（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、定期的に消毒に努める。
- (2) 室内で実施する場合には、密閉空間とならないよう、定期的に窓を開け十分な換気（2方向の窓を全開、1時間に2回以上、かつ1回5分間以上）を行う。
- (3) 屋内会場においては、他校生徒、保護者等と不要な接触は避けるよう、選手、役員、保護者等の控え室、応援席等をあらかじめ定める。
- (4) 使用会場の感染対策に関するガイドラインや利用規約等に沿った運営を行う。
- (5) 使用後、利用施設等の清掃を行う。

4 大会会場での行動について

【大会参加者共通（一般来場者を含む）】

- (1) 発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合は入場することができない。
- (2) マスク（不織布が望ましい）着用については各自の判断とするが、会場の状況、専門部の判断により着用を推奨することがある。
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。消毒液等は、可能な限り参加校、個人で準備する。

- (4) 声援（大声での応援を含む）を送る場合は、マスク（不織布が望ましい）着用を推奨する場合がある。また、会場等の状況により声援を制限することがある。
- (5) ごみの持ち帰りを徹底する。
- (6) 飲食中は会話を自粛する。

【大会関係者・大会参加生徒・学校関係者】

- (1) 更衣室・控室等では、一度に入室する参加者の数を制限し、他の参加者と密になることを避ける。
- (2) スポーツドリンク等の飲料については、ボトルを共用しない。ペットボトル、ビン、缶や使い捨ての紙コップを使用する。
- (3) その他、各専門部で定める感染防止対策措置を遵守し、指示に従う。

【保護者・一般来場者】

- (1) 大会参加者共通の感染対策を徹底する。
- (2) 入場時の検温・消毒等の対応に従う。
- (3) 主催者および会場責任者の指示に従う。

5 専門部追加対策について

各競技の特性や競技会場の実情に応じた、専門部追加対策を必要に応じて別途定めることとする。

6 国評価レベルに応じた大会実施判断

評価レベル	大会実施について
レベル4 レベル3 レベル2 レベル1	新しい生活様式を徹底し、対策を十分にとって大会開催 大会実施のためのガイドラインを遵守 （医療のひっ迫状況によっては、事務局や専門部の判断により延期や中止することもある）
レベル0	通常の大会開催